

(岐阜市提供)

「岐阜城楽市」のイメージ図



蜂蜜、最中、コーヒー…

県内関係では、秋田屋本店（同市）が初の実店舗の「はちみつ専門店 秋田屋」を出店。「起き上り最中」などを販売する栄光堂ホールディングス（大垣市）が「起き上り本舗」、コーヒー店を

名古屋鉄道は6日、岐阜市大宮町の岐阜公園に4月26日オープンする飲食店などの複合施設「岐阜城楽市」の11店舗を発表した。県産食材を使った定食や食べ歩きが楽しめるテイクアウトなどの店がそろつ。

県内関係では、秋田屋本店（同市）が初の実店舗の「はちみつ専門店 秋田屋」を出店。「起き上り最中」などを販売する栄光堂ホールディングス（大垣市）が「起き上り本舗」、コーヒー店を

名鉄は「国内外の観光客、地域住民の観光・周遊の拠点でありながら、日常を彩るにぎわいの拠点となる施設を目指す」としている。施設は、官民連携で整備を進め、建物の外観は織田信長が活躍した戦国時代をイメージ。新たに建設する木造平屋の7棟に出店する。

（小田香緒里）

「岐阜城楽市」 県産グルメ集結

来月オープン11店舗発表

手がけるセレス（岐阜市）が「井ノ口珈琲焙煎所」をそれぞれ新業態で出店する。飛騨牛の串やにぎりずし、フルーツあめ、東海3県のグルメなどが楽しめる店舗がある。